

10 カ条

その1 アイドリングストップ!

前ページで紹介した通り、最も基本的なことです。無用のアイドリングはやめましょう。

1

その2 等速走行を!

必要以上にアクセルを踏んだり離したりするのは、燃費が悪くなる原因になります。一般道路では時速40km、高速道路では時速80kmくらい（ただし、制限速度を厳守）を目安に、経済的な運転を心掛けましょう。

2

40km

確認

3

荷物の積み過ぎだよ

その3 タイヤの空気圧は適正に!

タイヤの空気圧が減ると燃費が悪くなります。適正な空気圧よりも0.5気圧少ない状態で50km走ると、乗用車(2000cc)でガソリン115ccの燃料が無駄に。良好な燃費状態を維持するためにも、定期的な点検・整備は大切です。

早めにシフトアップ

4

RR
暖機完了

その4 荷物の積み過ぎに要注意!

荷物の積み過ぎは、燃費を悪化させる上に、車が重くなることで加速・ブレーキ・ハンドル操作などに影響を及ぼします。10kgの荷物を乗せて50km走ると、乗用車(2000cc)でガソリン13ccが無駄に。余分な荷物はできるだけ積まないようにしましょう。

その5 暖機運転は短めに!

最近の車は短時間の暖機で大丈夫なので、大体は、水温計の針が動き出すまでの間で十分です。始動直後の空ぶかしは車にとって逆効果。その上、燃料の無駄にもなります。最善の方法は、徐行程度の速度で少し走行することです。

9月1日、札幌駅北口に

「環境プラザ」がオープン

9月1日(月)、札幌市の環境保全活動の新たな拠点「環境プラザ」がオープンします。環境問題について幅広く学ぶことができる展示物を設置するほか、講座やイベントなども開催する予定です。

環境研修室・ミーティングコーナー

環境保全に関する研修や会議などに幅広く利用できます。また、簡単な打ち合わせや作業用のスペースも設けています。

所在地 北区北8西3札幌エルプラザ2階

開館時間 午前9時～午後5時15分。年末年始は休館

展示コーナー

大きな地球儀や自動車の模型をはじめ、家庭を再現したスタジオなどがあり、身近な視点から環境保全の大切さを体験することができます。市民の環境保全活動を紹介する展示コーナーなども設置しています。

